



令和6年度 秋芳中学校だより 第5号

秋芳中 HP

秋 芳 の 風

令和6年8月20日発行



2学期の始まりにあたって

35日間に及ぶ夏休み、お子様は各ご家庭でどのように過ごされたでしょうか。夏休み前に立てた目標を達成することができたでしょうか。連日厳しい暑さでしたが、学校での部活動や学習会（3年のみ）、花の水やり、各地域でのボランティア活動や夏祭りなど、この時期にしかできない活動に全力で取り組み、さまざまな思い出をつくったのではないかと思います。

2学期は運動会に始まり、シオガイド学習、学習発表会、部活動の各種大会、人権教育参観日など、普段の学習や練習の成果を発表したり、いろいろな立場の人と関わったりする機会が多くあります。また、3年生にとっては、進路選択の大切な時期を迎えます。夢の実現に向けて、最後まであきらめることなく、努力を続けてほしいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、2学期も本校教育の推進に一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

夏休みの一コマ



夏祭りのボランティアに参加

ALTの先生と英語暗唱弁論大会の練習



花の水やり当番（部活動で担当）



各団、運動会に向けて



秋芳中校区3校による 拡大学校運営協議会開催

8月9日（金）、秋吉小学校・秋芳桂花小学校・秋芳中学校の全学校運営協議会委員、公民館長、地域学校協働活動推進員、教職員が一同に介し、秋芳地区のコミュニティ・スクールとしての役割を再確認し、「学校地域連携カリキュラム」の見直しを通して、秋芳地区でどのような子どもたちを育てたいかを具体的に協議をしました。時間が少なく、まだまだ協議を続けたいという気持ちでしたが、皆で思いを共有し、まずは学校と地域が協働することで、パートナーシップを深めていきたいと、そのきっかけとなる有意義な会でした。



部会での協議の様子

第1回学校評価アンケートの結果から

<p>【まなび】 設問①～④</p>	<p>○授業がわかり、楽しい・・・生徒全体、保護者の95%が肯定的評価(3, 4) ○表現力・・・全学年では80%近くが肯定的評価、特に1・2年生が高い ○主体的・対話的で深い学び・・・ペアやグループでの学習に積極的に取り組んでおり、特に1, 2年生の95%が肯定的評価 △家庭学習・・・生徒全体の60%、保護者70%が肯定的評価だが個人差が大きい</p>
<p>【こころ】 設問⑤～⑨</p>	<p>○いじめ防止・・・生徒全体では90%近くが肯定的評価で相手の気持ちを意識した言葉づかいや行動をこころがけている ○気持ちのよいあいさつ・・・生徒全体・保護者の95%が肯定的評価、1・2年生は100% ○地域貢献・・・生徒全体では90%近くが肯定的評価で地域の役に立つことをしたいと考えている △自己肯定感・・・生徒全体では70%が肯定的評価であるが、学年によってばらつきがあり、自分のよさを認めるのが難しい生徒もいる △将来の夢、目標・・・どの学年も約60%が肯定的評価、キャリア教育を通して自分を見つめ、主体的に物事に取り組むなど、チャレンジ精神を養いたい</p>
<p>【からだ】 設問⑩～⑫</p>	<p>○適度な運動・・・75%が肯定的評価 ○望ましい食習慣・・・生徒全体、保護者の80%近くが肯定的評価 △適切なメディアコントロール・・・生徒全体では肯定的評価は60%で学年によって違いがあり、保護者も肯定的評価が45%で、睡眠不足等が危惧される</p>
<p>【その他】 設問⑬～⑯</p>	<p>○地域とのつながり・・・保護者、教職員は100%近くが肯定的評価、生徒は60%近くになるため、地域学習など実際の取組を自分事として再認識する必要がある ○中学校に通うことは楽しい・・・全体として90%が肯定的評価 ○秋芳地域が好きだ・・・全体の80%以上が肯定的評価、美祢市のよさを引き続きアピールし、地域貢献やふるさと学習を充実させたい</p>

全体的に昨年より向上している項目が多く多少の成果を感じています。学習については、おおむね肯定的な評価であり、特に「授業がわかりやすい」や「表現力」が昨年より向上しています。こころの教育も充実してきています。特に「あいさつ」については、昨年よりさらによくなっており、秋芳中の誇れるところと自負しています。自信や、将来の夢や目標をもたせることには課題があり、体験的な活動や地域とのふれあいなど、指導を工夫しながらキャリア教育に力を注いでまいりたいと思います。適切なメディアコントロールについては、昨年から横ばいです。引き続き委員会活動などで子供たちに自覚をもたせ、主体的に取り組めるような課題解決を図りたいと考えています。この度は、ご多用にも関わらず、アンケートへのご協力をありがとうございました。

また、4月に実施された、全国学力学習状況調査では、国語が全国平均より8ポイント高く、数学がやや低いという結果でした。どの学年も同じ傾向があり、特に「物事の筋道を立てて証明すること」や「自分の考えを加味して相手に分かるように説明すること」などの「思考的表現力」に課題があります。今回の結果をふまえ、学校では、授業力・組織力・連携力を発揮して、地域の方々のお力もお借りしながら、子ども達の可能性を最大限に伸ばすよう個別最適な教育活動に取り組んでまいります。引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。